

2018.5 興元寺法話

昔、親に『若い時の苦勞は買うてでもしろ』といわれました。

でも、誰も売ってくれないと徳は積めません。
買う側から与える側にさせるのが、なもあみだぶつです。

次女が幼稚園児の時、大人になったら何になりたい？
と聞いたら、『賢くなりたい』と答えました。
人間は賢く生きられないから、南無阿弥陀仏が賢く救います。合掌

写真は八瀬の藤

